



2019年11月8日

各位

会社名 ホシデン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古橋健士
 (コード番号 6804 東証第一部)
 問合せ先 取締役社長室担当 本保信二
 (TEL 072-993-1010)

業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 95,000	百万円 3,000	百万円 3,000	百万円 2,200	円 銭 37.64
今回実績 (B)	100,040	5,664	5,179	4,461	76.32
増減額 (B-A)	5,040	2,664	2,179	2,261	
増減率 (%)	5.3	88.8	72.6	102.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	135,995	5,712	9,157	6,991	117.58

差異が生じた理由

売上高につきましては、アミューズメント関連向け売上が想定より増加したことにより、前回予想と実績との間に差異が発生しました。営業利益、経常利益につきましては、上記売上増加に加え、設備投資のタイミングのずれにより、減価償却費が想定より少なかったこと、一時的に高収益の製品が好調だったことなどにより前回予想より増加いたしました。また、特別利益に投資有価証券売却益を計上したこと、税負担が想定より少なかったことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益も増加し、予想と実績との間に差異が発生いたしました。

なお、通期連結業績予想につきましては、顧客のクリスマス商戦での販売状況、米中貿易摩擦やブレグジットの動向が不透明であることから、2019年5月10日に「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を据え置いております。これらの状況が見通せるようになった時点で、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

以上